

やはばの

ふくくし

矢巾町福祉のまち宣言

- 福祉の心をはぐくみ、視野を広げることに努めます。
- 暮らしの中に、いたわりあうボランティア活動をすすめます。
- 生涯にわたり、生きる喜びをみんなで分かちあいます。
- 伸びのびと、健康でめくもりのある環境をめざします。
- 町を愛し、人を愛する心を親から子へ伝えていきます。

No. 118

●発行●
平成27年10月1日

みんなで踊ろう！わんこダンス



第35回 矢巾町ふれあい広場の様子

9月5日(土) さわやかハウス

ふれあいのど自慢



「恋の季節♪」 あさあけの園のみなさん

赤い羽根共同募金のコーナー



ジュニアボランティア探検隊による
『キッズフリーマーケット』と『募金箱を作ろう』

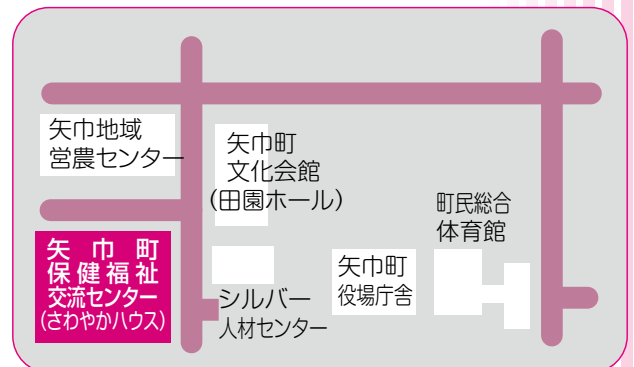
みんなの人気者 とふっち



ふれあいネットワーク

社会福祉法人 矢巾町社会福祉協議会
矢巾町ボランティア活動センター

〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 14-78
矢巾町保健福祉交流センター（さわやかハウス）
電話 611-2840 FAX 697-8967 有線 3124
Eメール yshakyo2840@able.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.yahaba-shakyo.or.jp



この広報紙中、社会福祉協議会の電話番号は611-2840番となっています。この番号は平日の8:30～17:15までは直通となりますが、土日及び時間外は一旦矢巾町役場につながりますので、内線2840と申し付け下さい。

ダンス うんとこ☆No1



徳田保育園の皆さん

オープニング『光林太鼓』



花巻市ルンビニー苑の皆さん

民謡舞踊ショー



矢巾町民謡保存会 ゆりの会の皆さん

第35回 ~こんなやさしい町がすき~
矢巾町9.5⁺ さわやかハウス

ふれあい広場

みんなで作ろう!
だれもが心豊かにいきいきと暮らせる町

復興バザー・キッズフリーマーケット売上及び馬っこにんじん募金合計53,850円は共同募金会を通して東日本大震災また台風18号大雨災害の義援金として被災地へ送らせていただきます。ご理解の程よろしくお願ひします。

男性保育士連

チーム・ファンタジスタの皆さん



馬っこにのろう



馬っこパークいわて

ファンタジスタ・ショー



気分は「ファンタジスタ〜♪」



『ふれあい広場』にも皆さんから寄せられた赤い羽根共同募金が使われているよ。

十月一日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。赤い羽根共同募金は、地域の高齢者、障がい者、子どもたちなど対象にした福祉活動、またその福祉の問題解決に取り組む福祉施設の活動を支援するために使われます。寄せられた募金の七〇％は矢巾町のために使われます。残りは矢巾町以外の県内の福祉活動に、また「災害準備金」として積み立てられ、災害ボランティアセンターの設置や運営に使われます。今年も町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いたします

平成26年度矢巾町に寄せられた募金

- 赤い羽根共同募金 4,034,904円
- 歳末たすけあい共同募金 2,889,394円

くまの町を良くするついでに矢巾町に愛を。胸に羽根を。



思いやりの心育成事業

煙山保育園のお友だち 矢次老人クラブの皆さんと… 「おばあちゃんにおイモの植え方をおそわったよ」

いきいき教室

シルバーカラオケ教室 練習の成果を施設へのボランティアで発揮します!



一人暮らし高齢者の集い



くまの町を良くするついでに矢巾町に愛を。胸に羽根を。

赤い羽根共同募金 www.akaihane.or.jp



ジャパンゴルフツアー選手会（池田勇太会長）から矢巾町社会福祉協議会に福祉車両をいただきました。ジャパンゴルフツアー選手会では、東日本大震災の復興に充てるため、賞金の一部を寄付し、岩手県、宮城県、福島県の社会福祉協議会へそれぞれ十台ずつ寄贈したものです。贈呈式は九月八日（火）ふれあいランドいわてにおいて行われ、選手会副会長の宮里優作選手から県内十市町の社会福祉協議会へそれぞれ贈呈されました。選手の皆さんの思いのこもった福祉車両。被災地への支援活動や町内の福祉活動に有効に使わせていただきます。

岩手県の復興を祈り...

ひとりの力・みんなの力



**手話奉仕員養成講座
(入門編) 開催中!**

矢巾町社会福祉協議会では手話で日常会話を行うために必要な手話及び手話表現技術を習得するために十七回の講座を開催しています(〜十月二十七日)。受講生は三十代〜六十代と幅広い年齢層で毎回熱心に参加しています。受講生同士の交流も深まり、「手話を覚えるのはとても楽しい。毎回の講座が待ち遠しい」との声も聞かれ、有意義な講座となっています。



★わたしたちは忘れない★

六月二十四日(水)、老人クラブ女性部、生きいきボランティアの皆さんが陸前高田市西風道仮設住宅に千株の花を届けました。阿部藤萬子さん(間野々)が東日本大震災の年の十月から被災地に元気を送り続けたいと交流を続けているもので、年に二回、春と秋に訪問しています。

十一月は矢巾町更生保護女性の会の皆さんがボランティアとして訪問する予定です。

東日本大震災から四年六か月。決して風化させることなく応援を続けていきたいと参加者は思いを一つにしています。

★ありがたいうちがいます★

九月九日(水)室岡ゆうゆう広場にて「第三十五回マレットゴルフシニア大会(長谷川和男大会長)」が開催されました。マレットゴルフの愛好者は和気あいあいとした雰囲気の中、日頃の練習の成果を發揮しました。

大会の参加費は全て赤い羽根共同募金へ送られます。スポーツマン精神あふれるご高志に感謝いたします。



**台風十八号等大雨災害義援金
のお願い**

台風十八号により被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。

矢巾町社会福祉協議会では被災された方々を支援するために義援金の募集を行います。寄せられた募金は岩手県共同募金会を通して被災地へ送られます。

矢巾町社会福祉協議会窓口で受け付けます。また募金箱はさわやかハウス玄関、役場ロビーに設置しています。

皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

福祉のまちづくり

「こんなやさしい町がすき」

「こども作文 入賞作品」 第二弾



わたし達にできること

徳田小学校四年 鈴木 凛々子

とつぜんの大震災。それは、わたしがようち園の年長だったときのことです。三月十一日。これはだれにも忘れられない日です。あれから三年たちました。あの日あの時、多くの人がなくなりました。その日、わたしがいたのは盛岡でした。なので津波は来なかつたけど安心できませんでした。何十分かすると、お母さんが心配そうに来て、「無事だったのね」と言ってくれました。私もお母さんが無事よかったです。そのときの私はそれしか思えませんでした。その日の夜のニュースを見たとき、あんなに津波が来るとは思いませんでした。あの日、多くの人が犠牲になりました。私達にできることはないのか。「どれかの役に立ちたい」という思ってもあまり役に立てません。

何ヶ月かすると、学校でのボランティア活動として、東日本大震災で家をなくした人達のために金の活動をしました。たくさんの方々のためのたくさんきふしてくれた人いました。

わたしは、毎日百円くらいしか役に立てなかつたけど、集まったお金を役立ててほしいです。

わたしの家では家をなくした人のために小学生が使う道具を使わなくなつたらあげるようにしています。それで、一人でも「えがお」になつてくれればうれしいです。

あなたも、大切な命、そして心、家族をなくしてしまつた人達が「えがお」になるために、役に立てることを考へてはどうでしょうか。

こんなやさしい町がすき

徳田小学校六年 畑山 明澄

私が思う矢巾町の良いと思うところは、自然を大切にしているところや町の人が協力していること、あいさつをする人が多いところ、自然が大好きなので、自然を大切にするのは良いところだと思います。自然がいっぱいだとやさしいイメージになるので良いと思います。町の人が協力していると思うのは、スクールガードなどで協力していると思うので子ども達は安心して登下校できます。あいさつは学校であいさつ運動を行っているので、近所の人にあいさつをしています。

私の理想のやさしい町は、自然豊かで、あいさつが元気で明るく、近所の人とも気軽に話せて、みんなが協力して、ゴミが落ちていないというのが私の理想です。だから、いまに矢巾町は私の理想にほんんと当てはまっていますと思います。できていないと思うのはゴミが落ちていてということ、たぶん、矢巾町はゴミをなくさうとがんばっていると思うけど、道路を通る車、

(他の町からきた車) がタバコのすいながらなどを捨てていると思うので道路に看板を立てれば良いと思います。建物の中でもゴミを見つけたら見て見ぬふりをしないで拾ってゴミ箱に捨てることいいと思います。そうすれば建物に入った人も気持ちいいと思います。建物にいる人も気持ちいいと思います。私も進んでゴミを拾ってゴミが落ちていない気持ちのいい町にしたいと思っています。

※応募時の学年で掲載しています。

ちよつとした困りごと

***おたすけします

矢巾町日常生活たすけあい隊

矢巾町社会福祉協議会では、地域での見守りや支援が必要な方々のふだんの暮らしのちよつとした困りごとに「おたがいさま」の気持ちでお手伝いをする「日常生活たすけあい隊」を結成しました。

九月十四日(月) さわやかハウスにて「日常生活たすけあい隊」の登録隊員約七十人(老人クラブ会員、一般ボランティア)を対象に「たすけあい隊研修会」が開催されました。和やかな雰囲気の中にも講演に熱心に耳を傾けていました。

◎日常生活たすけあい隊についてのお問合せ先
・矢巾町社会福祉協議会(六一一―二八四〇)

善意のご寄附

ありがとうございました

平成27年度矢巾町社会福祉協議会に寄せられた寄附者のご芳名を掲載させていただきます。矢巾町の地域福祉のため有効に活用いたします。

(平成27年8月31日現在)

- ◆ 小林 正様
- ◆ 矢巾桂友会・橋若彦会様
会長 橋 武夫様
- ◆ 紫波郡ゲートボール連合協議会
会長 齋藤 貞夫様
- ◆ 第34回福祉チャリティ
矢巾町民ゴルフ大会実行委員会
委員長 佐々木吉夫様
- ◆ 匿名 2名様

金婚式を迎えるご夫婦へ 祝賀会を開催します

矢巾町社会福祉協議会では、今年金婚式を迎えるご夫婦（昭和四十年に結婚して今年で五十年を迎えるご夫婦）の祝賀会を開催します。

◆日時 平成二十七年十月十六日（月）

◆場所 盛岡八幡宮崇敬殿

◆参加費 会場までバスで送迎します。
ご夫婦で一万二千元

※当日会場にていただきます。

◆申込み

十月十六日（金）までに、矢巾町社会福祉協議会（TEL六一一―二八四〇、Fax六九七―八九六七）へ電話またはファックス①名前 ②住所 ③行政区 ④電話番号⑤ご夫婦の記念日を記入）でお申込みください。

※事情により昨年参加できなかったご夫婦も参加できます。



「暮らしの専門相談所」カレンダー (27年10月～28年1月)

矢巾町社会福祉協議会では暮らしの専門相談所を開設しています。介護や保健医療、多重債務・消費生活のトラブルや人権、財産、相続、登記、児童・女性虐待など様々な生活課題に対応します。個人のプライバシーは秘密を厳守しています。一人で悩まず、相談所を利用下さい。相談は無料です。

★暮らしの専門相談所開設日程★

期 日	曜 日	時 間	相 談 内 容	相談にあたる人・機関
27年10月9日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
10月20日	火	午後1時～午後4時	高齢者・児童 登記・相続	介護福祉士・子育て支援センター 司法書士
10月23日	金	午前9時～午後3時	行政	行政相談員（町公民館）
10月30日	金	午後1時～午後4時	心配ごと	民生委員
期 日	曜 日	時 間	相 談 内 容	相談にあたる人・機関
27年11月13日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
11月17日	火	午後1時～午後4時	高齢者・児童	介護福祉士・子育て支援センター
11月27日	金	午後1時～午後4時	心配ごと	民生委員
			遺産・相続	公証役場
期 日	曜 日	時 間	相 談 内 容	相談にあたる人・機関
27年12月2日	水	午前9時～午後3時	人権	人権擁護委員
12月11日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
12月15日	火	午後1時～午後4時	多重債務・DV	消費生活アドバイザー
			高齢者・児童	介護福祉士・子育て支援センター
期 日	曜 日	時 間	相 談 内 容	相談にあたる人・機関
28年1月8日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
1月15日	金	午後1時～午後4時	高齢者・児童	介護福祉士・子育て支援センター
1月22日	金		登記・相続	司法書士
1月29日	金		心配ごと	民生委員

弁護士と相談されたい方はあらかじめ時間予約が必要ですので、下記に連絡の上予約して下さい。
(相談したい内容はあらかじめ簡条書きにまとめて下さい。)

予約電話 **611-2840** 矢巾町社会福祉協議会（さわやかハウス内 相談室）

この広報は、みなさんからの会費や赤い羽根募金の配分を受けて発行しています。

